

事業番号	02 06 02	事業改善シート（令和5年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	鉄道振興対策事業費	部局	企画振興部交通政策局	課・室	交通政策課		
		実施期間	S47 ~	E-mail	kotsu@pref.nagano.lg.jp		

### 1 現状と課題

県内鉄道事業者は、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度において全社が赤字決算であり、依然厳しい経営環境にあることから、安全・安定運行の維持が課題。  
また、北陸新幹線については、大阪まで全線開業により整備効果が完全に発揮され、県民の利便性向上に加え、経済・観光等に大きな効果が期待されるが、敦賀～新大阪間は未着工の状態。

### 2 事業目的

鉄道の安全・安定運行を維持する等の取組を支援し、県民の移動と地域間交流の手段を確保する。  
県民が北陸新幹線の開業効果を楽しむため、北陸新幹線の早期全線開業を促進する。

### 3 事業目的を達成するための取組

- ①県内鉄道における安全・安定運行の維持と利便性の向上  
・当初予算の通り
- ②北陸新幹線の建設促進  
・当初予算の通り
- ③地域鉄道動力費高騰対策等経営支援事業  
・原油価格高騰の影響を受けた地域鉄道事業者の運転用動力費に要する経費を助成し、経営を支援

### 4 成果指標

(推移の凡例 ↗ : 改善 ↘ : 悪化 → : 変化なし — : 数値なし)

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①-1	鉄道利用者数	千人	67,017	51,603	↘	54,364	↗	57,125	△	県民の移動と地域間交流を支える鉄道の活性化を図るため、鉄道の利用者数を指標として設定し、利用者数の増を目標とする。	
①-2	鉄道施設の老朽化、設備不良に起因する重大事故の発生	件	0	0	→	0	→	0	△	鉄道の安全・安定運行を維持するため、重大事故の発生件数を成果指標に設定し、発生しないことを目標とする。	
①-3	平均利用者数が3,000人/日以上等の駅におけるエレベーター等整備率	%	95.0	94.4	↘	94	→	94	△	国の基本方針で令和7年度末までにバリアフリー化する基準に該当する駅について、令和7年度末までに整備率100%にするため、令和5年度時点は整備率94.4%を目標とする。	

### 5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 (★印が付いているものは主要目標)	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
1-4①	公共交通の充実をはじめ移動の利便性・快適性の向上	公共交通機関利用者数	千人	2018 (H30)	104,813	2019 (R1)	98,307	2020 (R2)	69,077	2026 (R8)	100,000
3-1④	本州中央部広域交流圏の形成	該当なし									

### 6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額				合計 (予算現額)	うち一般財源	決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	うち今回補正額				
R5年度	91,415	506,450	61,573	61,573	659,438	222,450	△	3.0
R4年度	108,292	382,028	148,786	△	639,106	304,106	△	3.0
R3年度	0	466,653	331,740	△	798,393	212,013	667,316	3.0

事業名	<b>鉄道振興対策事業費</b>	部局	企画振興部交通政策局	課・室	交通政策課
-----	------------------	----	------------	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
1	<b>鉄道振興対策事業費</b>	796,593 千円	637,306 千円	予算現額 657,638 今回補正額 61,573 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）
1	地域鉄道安全性向上事業補助金	補助金	鉄道路線の安全性向上のため、必要な設備整備に対して補助を実施 支給対象4者、支給額478,587千円
2	利用者にやさしい駅舎の整備事業補助金	補助金	移動円滑化のため、鉄道駅におけるエレベーター等の設置に対して補助を実施 支給対象1者、支給額19,500千円
3	大糸線利用促進輸送強化期成同盟会負担金	負担金	大糸線利用促進輸送強化期成同盟会の構成員として、要望活動、啓発、広報、利用促進活動を実施 総会1回出席、要望活動1回参加
4	中央東線高速化促進広域期成同盟会負担金	負担金	中央東線高速化促進広域期成同盟会の構成員として、要望活動、啓発、広報、利用促進活動を実施 総会1回出席、要望活動1回参加
5	大糸線活性化協議会負担金	負担金	大糸線活性化協議会の構成員として、啓発、広報、利用促進活動を実施 総会1回出席
6	しなの鉄道活性化協議会負担金	負担金	しなの鉄道活性化協議会の構成員として、調査、利用促進活動、生活交通改善事業計画策定を実施 協議会1回出席、生活交通改善事業計画策定
7	アルピコ交通上高地線橋梁補強支援事業補助金	補助金	R3.8大雨災害により被害を受けたアルピコ交通上高地線の田川橋梁、奈良井川橋梁に対し、安全性向上を図るため、国及び市町村と協調して補強に要する経費を補助 支給対象1者 支給額45,208千円
8	地域鉄道動力費高騰対策等経営支援事業交付金	交付金	原油価格高騰の影響を受けた地域鉄道事業者の運転用動力費に要する経費を助成し、経営を支援 支援対象4社 支給額61,573千円

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
2	<b>北陸新幹線建設促進費</b>	1,800 千円	1,800 千円	予算現額 1,800 今回補正額 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）
1	北陸新幹線建設促進同盟会負担金	負担金	同盟会が建設促進等に係る国等への要請活動、建設促進に関する調査研究及び広報等を実施 要望活動4回参加

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
3	しなの鉄道設備投資等借入金損失補償	債務負担行為 (元金 1,330,000千 円+利息)  千円	債務負担行為 (元金 1,330,000千 円+利息)  千円	債務負担行為 (元金 1,000,000千円 +利息)  千円  <small>予算現額</small>  <small>今回補正額</small>
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	しなの鉄道設備投資資金等借入金 損失補償	直接	しなの鉄道の設備投資資金等借入金の金利負担を軽減するため、県が金融機関 に対し損失補償を実施  元金1,000,000千円及びその利息に対して、損失補償を実施	